

## 有限会社武井観光

バス同士や営業所との連携が  
飛躍的に改善  
車両状況もリアルタイムで把握

紹介

空港送迎や日帰り旅行、修学旅行等の長期旅行まで、幅広く観光バス事業を展開。来客送迎用のカートなどの細やかなサービスに加え、乗務員用の仮眠施設など働きやすい環境づくりにも力を入れている。

導入システム

業務用IP無線システムiMESH  
動態管理システムモバロケ

周辺通話でスムーズな  
台数口運行を実現

観光バスは台数口で運行することが多く、各ツアーグループの添乗員の連携が重要になります。しかし、武井観光がこれまで利用していたアナログ無線は通信範囲が狭く、円滑に連絡を取り合うことができませんでした。

そこで、業務用IP無線システムiMESHを導入。数ある無線通話機能のひとつである「周辺通話」を利用し、一定範囲内にある端末同士の通話が可能になりました。「交通状況や事故発生等

の伝達をしながら、先頭車両から最後尾車両まで円滑なコミュニケーションが図れるので、とても重宝しています」と代表取締役の武井和也氏は導入のメリットを感じています。

動態管理システムで  
車両状況を把握

「iMESHに動態管理システムモバロケを組み合わせるプランをご提案いただき、さらに業務の質が向上しました」と武井氏。「モバロケの機能を活用することで、リアルタイムで車両位置などの情報が分かるよ

うになったので、お客様からの運行状況の問い合わせや、空港、駅などへの到着時間を運行管理者に報告する精度も上がっています。事故などの緊急時にも迅速な対応が可能になりました。履歴データの表示もできるので、今後は走行ルートの見直しなどにも活用していきます」。



▲代表取締役の武井和也氏

- ◀ 武井観光は東京・千葉を中心に観光バス事業を展開
- ▶ 管理者は動態管理システムでリアルタイムなバスの状況を共有している



※本事例中に記載の内容は取材当時のものです。

